

2020年4月23日09:30（日本時間）／00:30（協定世界時）まで公開禁止

au じぶん銀行日本複合 PMI 速報値®

及び、au じぶん銀行 日本製造業・サービス業 PMI®速報値

日本の景気後退、4月にさらに進行

主な動向

4月の複合生産高指数速報値：27.8

(3月の確定値：36.2)

4月のサービス業事業活動指数速報値：22.8

(3月の確定値：33.8)

4月の製造業生産高指数速報値：37.8

(3月の確定値：41.1)

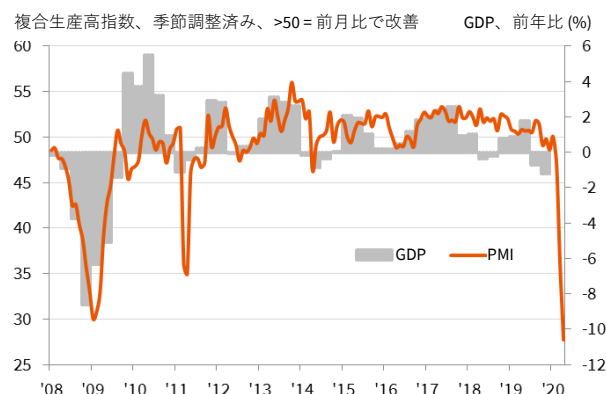
本日、au じぶん銀行日本複合 PMI® の最新速報値が発表された。毎月、PMI 確定値発表の約 1 週間前に発表される速報値は、日本の民間セクターの業況を示す最速の先行指標である。速報値は通常、各月の PMI 調査回答全体の約 85~90%をもとに算出され、PMI 確定値を的確に指示することをねらいとしている。

最新調査結果について、IHS Markit エコノミスト、Joe Hayes によるコメント

「日本の PMI データによれば、新型コロナウイルスの世界的大流行により 4 月は経済への影響が深刻化した。今回のデータはまた日本のロックダウン (外出制限措置) の初期的影響を示すものともなった。調査期間は 4 月 7 日~21 日で、7 日は安倍首相が日本の一部地域を対象に緊急事態宣言を発した日であるが、その後の 16 日に宣言は全国に拡大し外出制限措置へとつながった。

製造業とサービス業を合わせた複合生産高の減少の勢いは、13 年弱のデータ収集史上最も大幅で、世界金融危機や 2011 年東日本大震災時の減少率をも上回った。全体として、第 2 四半期の GDP 成長率 (年率) はマイナス 10% 超となる見通しである。現在の緊急事態は 5 月 6 日までと予定されているが、日本の対応は他国の後を追う形であることからその後の延長も予想され、経済的打撃はなお続いていく可能性が高い。」

au じぶん銀行 日本複合生産高指数



出典：au じぶん銀行、IHS Markit、内閣府

インデックスのサマリー

指数	セクター	解釈
生産高	複合	減少 (前月より大幅)
	製造業	減少 (前月より大幅)
	サービス業	減少 (前月より大幅)
新規事業	複合	減少 (前月より大幅)
	製造業	減少 (前月より大幅)
	サービス業	減少 (前月より大幅)
新規輸出事業	複合	減少 (前月より大幅)
	製造業	減少 (前月より大幅)
	サービス業	減少 (前月より大幅)
雇用	複合	減少 (前月より大幅)
	製造業	減少 (前月より大幅)
	サービス業	減少 (前月より大幅)
受注残	複合	減少 (前月より大幅)
	製造業	減少 (前月より大幅)
	サービス業	減少 (前月より大幅)
製品価格	複合	下落 (前月より大幅)
	製造業	下落 (前月より大幅)
	サービス業	下落 (前月より大幅)
購買コスト	複合	下落 (前月は上昇)
	製造業	下落 (前月より大幅)
	サービス業	下落 (前月は上昇)
生産高予想	複合	マイナス見通し (前月より大幅)
	製造業	マイナス見通し (前月より大幅)
	サービス業	マイナス見通し (前月より大幅)
購買品在庫	製造業	横ばい (前月は減少)
完成品在庫	製造業	増加 (前月は減少)
購買数量	製造業	減少 (前月より大幅)
サプライヤー納期	製造業	長期化 (前月より大幅)

auじぶん銀行 日本製造業 PMI®速報値

auじぶん銀行日本製造業 PMI®は、IHS Markit が製造業約 400 社の購買担当者に毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。主要指数の購買担当者指数 (PMI) は製造業の業況を単一の数値で表す複合指標で、次の 5 つのサブインデックスの加重平均です：新規受注 (30%)、生産高 (25%)、雇用 (20%)、サプライヤー納期 (15%)、購買品在庫 (10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になるように算出しています。

主要指数の auじぶん銀行日本製造業購買担当者指数™ (PMI®)(製造業の全体的業況を表す指標)は 3 月の 44.8 から下がって 4 月は 43.7 となり、製造業の業況が 2009 年 4 月以降最も急激な勢いで悪化したことを示した。また生産高の減少ペースも 3 月から加速し、過去 9 年で最大となった。さらに新規受注も引き続き減少し、調査回答では需要の大幅縮小が指摘された。企業の圧倒的多数が新型コロナウイルスのパンデミックを要因に挙げ、工場閉鎖や原材料の配送の遅れによる売上の激減を指摘した。

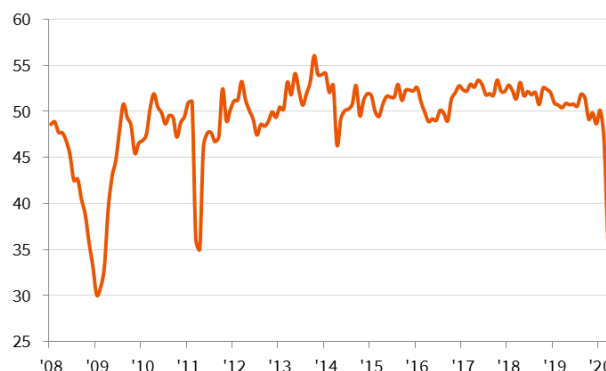
auじぶん銀行 日本サービス業 PMI®速報値

auじぶん銀行日本サービス業 PMI®は、IHS Markit がサービス業約 400 社からの調査回答をもとにまとめています。対象セクターには消費者サービス (小売以外)、運輸、情報通信、金融、保険、不動産、ビジネスサービスが含まれます。主要指数のサービス業事業活動指数は事業活動量の前月比での変化を示します。数値が 50 を超えれば全体として前月比で増加したことを、50 を割り込めば減少したことを意味します。

最新調査データによれば、日本のサービス業の事業活動は 2007 年 9 月の調査開始以降最大の勢いで減少した。そのペースは未曾有で、世界金融危機や 2011 年大震災の時期の大幅減をも上回った。4 月の主要指数の日本サービス業事業活動指数は、3 月の 33.8 から 11 ポイント下がって 22.8 となった。

auじぶん銀行日本複合生産高 PMI®

PMI、季節調整済み、>50 = 前月比で改善



出典：auじぶん銀行、IHS Markit

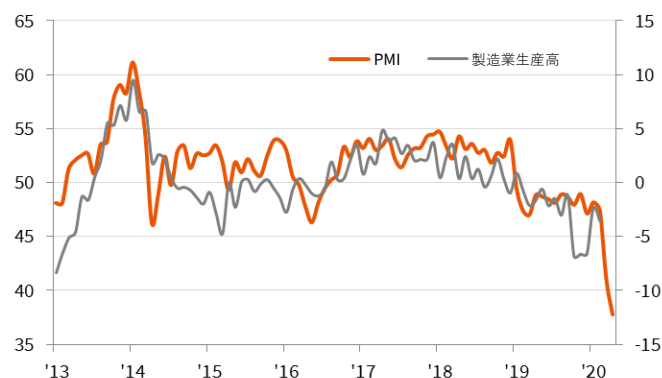
製造業生産高

PMI製造業生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高

前年比 (%)



出典：auじぶん銀行、IHS Markit、経産省

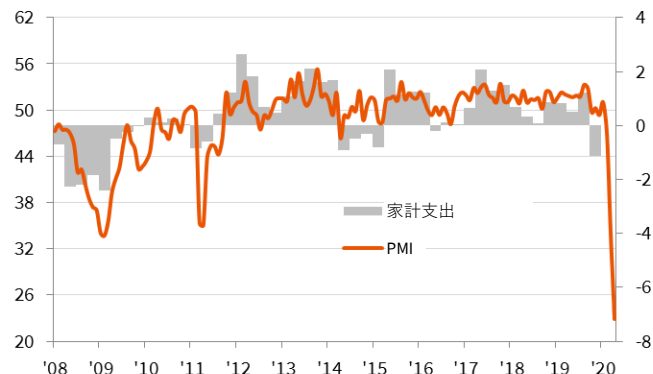
サービス業事業活動

PMIサービス業事業活動指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

家計サービス支出

前年比 (%)



出典：auじぶん銀行、IHS Markit、内閣府

お問い合わせはこちらへどうぞ

au じぶん銀行 Grp-S-I-Room@jibunbank.co.jp	Joe Hayes エコノミスト IHS Markit 電話：+44 1491 461 006 joseph.hayes@ihsmarkit.com	Bernard Aw プリンシパル・エコノミスト IHS Markit 電話：+65 6922 4226 bernard.aw@ihsmarkit.com	Katherine Smith パブリックリレーションズ IHS Markit 電話：+1 781 301 9311 katherine.smith@ihsmarkit.com
--	--	---	---

調査方法

au じぶん銀行日本複合 PMI®は IHS Markit がサービス業約 400 社、製造業約 400 社からの調査回答をもとにまとめています。サービス業の対象セクターには消費者サービス（小売以外）、運輸、情報通信、金融、保険、不動産、ビジネスサービスが含まれます。調査対象企業は、GDP への貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数（ディフュージョン・インデックス）を算出します。各指数は「増加／上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は 0～100 の間で変動し、50 を超えれば全体として前月比で増加したことを、50 を割り込めば減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

複合指数は、製造業とサービス業それぞれの比較可能な指数の加重平均です。加重値は、GDP 公式データに従った製造業とサービス業の相対的規模を反映したのものとなっています。

主要指数の複合生産高指数は、製造業生産高指数とサービス業事業活動指数の加重平均です。複合生産高指数は「複合 PMI」と表現されることもありますが、製造業の主要指数の PMI と同列のものではありません。

主要指数はサービス業事業活動指数です。これは、事業活動量の前月比での変化についての回答から算出する拡散指数（ディフュージョン・インデックス）です。サービス業事業活動指数は製造業の生産高指数に匹敵します。「サービス業 PMI」と表現されることもありますが、製造業の主要指数の PMI と同列のものではありません。

製造業の主要指数は購買担当者指数（PMI）です。これは製造業の業況を単一の数値で表す複合指標で、次の 5 つのサブインデックスの加重平均です：新規受注（30%）、生産高（25%）、雇用（20%）、サプライヤー納期（15%）、購買品在庫（10%）。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になるように算出しています。

速報値は確定値発表の約 1 週間前に発表されます。通常は各月の PMI 調査回答全体の約 85～90%をもとに算出され、PMI 確定値を的確に指示することをねらいとしています。

確定値の基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調査要因は必要に応じ修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

2020 年 4 月速報値のデータ収集期間は 2020 年 4 月 7～21 日です。

PMI 調査方法の詳細は、economics@ihsmarkit.com へお問い合わせください。

au じぶん銀行日本 PMI のスポンサーは au じぶん銀行株式会社です

au じぶん銀行は 2008 年に KDDI と三菱 UFJ 銀行の共同出資により設立されたネット専業銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしております。キャッシュカードなしで入出金が可能な「スマホ ATM」、為替相場の動きを予測する「AI 外貨予測」、Amazon Alexa への対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っております。

IHS Markit

IHS Markit (NYSE: INFO) は、世界の経済を駆動する主要産業と市場に向けて、必要不可欠な情報と分析、そしてソリューションを提供する世界有数の企業です。次世代の情報・分析・ソリューションを企業、金融機関、各国政府に提供し、経営効率の改善および正しい情報にもとづいた意思決定のための洞察に役立てていただいています。企業・政府機関の顧客数は 5 万を超え、Fortune Global 500 企業の 80 パーセントと世界の大手金融機関も含まれます。

IHS Markit は IHS Markit Ltd 及び/又はその関連会社の登録商標です。その他全ての社名及び製品名はその各々の所有者の商標である可能性がありますのでご注意ください。© 2020 IHS Markit Ltd. 禁無断転載。

IHS Markit のプレスリリースを受け取りたくない場合は、joanna.vickers@ihsmarkit.com までお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは[ここをクリック](#)してください。

PMI（購買担当者指数）

購買担当者指数™ (PMI®) 調査は現在、40 を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、ihsmarkit.com/products/pmi.html をご覧ください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権は IHS Markit に帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、IHS Markit から事前の承諾がない限り認められません。IHS Markit と au じぶん銀行は、当レポートの内容またはそこに含まれる情報（「データ」）、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱落、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとられたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれをも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、IHS Markit と au じぶん銀行は一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。Purchasing Managers' Index™ および PMI® は Markit Economics Limited の登録商標、もしくは Markit Economics Limited に使用が許諾されたものです。IHS Markit は IHS Markit Ltd 及び/又はその関連会社の登録商標です。